



# 元気 やる気 笑顔

学校教育目標 ○なかよく助け合う子 ○元気で明るい子 ○よく考え 自ら学ぶ子

秋の訪れがなかなか実感できない中、朝夕の気温と日差しには、ようやく季節の移り変わりが見られるようになってきました。先月は学校行事が目白押しで、その中でも実行委員会を中心として計画されてきた150周年記念式典を秋晴れの下、盛大に開催することができました。本校に関わる数多くの人の思いを乗せて無事終了したことは大きな喜びです。ご尽力いただいた方々に改めてお礼を申し上げます。

今後も、未来に向け、児童・保護者・地域の皆様とともに一歩ずつ本校の学校教育の充実を図りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。



※ 西方小のホームページをぜひご覧ください。(<http://tm2.tcn.ed.jp/nishikatasho>)

## 【150周年記念式典】10/27

昨年から準備を進めてきた記念式典を二部構成で開催しました。「西方ふるさと太鼓」の皆様による太鼓の演奏で第一部の幕が開きました。見たこともないような大きな和太鼓のほか、たくさんの和太鼓などの演奏でした。体育館に響く太鼓の音はとても迫力があり、子どもたちも全身で振動を感じ取っていました。「真名子八百比丘尼太鼓」「西方城山太鼓」、そしてアンコールでは「祭り太鼓」が響き渡り、45分間があっという間に過ぎました。



第二部は式の流れに則り、学校長式辞・実行委員長挨拶・寄贈品目録贈呈・西方小の150年間を振り返るスライドショー鑑賞を執り行いました。そして、子どもたちの記憶と記録に残るようにと17文字の記念の手形作成を全校生徒で行いました。その後、来賓の方々を含め全員で記念撮影をし、最後に西方小の校歌を歌い、式を締めくくりました。(その時の様子は11月2日 下野新聞に掲載されました。)

「児童ファースト」を第一に考え、子どもたちの思い出に残る式典にしたいと企画しました。子どもたちが、西方小で学んだことを誇りに思い、それぞれの将来を切り拓いていってほしいと願っています。

### 式辞(一部抜粋)

204名の児童と教職員が一堂に会し、本日を迎えられましたこと、大変嬉しく思います。改めて西方小学校の歴史を紐解くと、1873年、福正寺において日新学舎として開校し、以来150年の間に、約7300人が本校を卒業し、各方面で活躍されております。このような、本校の長い歴史とすばらしい伝統は、卒業生はもとより、保護者の方々や地域の皆様方が寄せてくださる愛情の賜物であるということを、節目の年に当たり、改めて実感しております。

さて、ここ数年、学校教育は、いままで経験したこともないような感染症に翻弄されてきました。様々な行事が縮小または中止となるなど、難しい判断を余儀なくされました。しかし、この困難な事態をなんとか乗り越えることができたのは、先人が残してくれた歴史に蓄積された様々な教訓があったからと言えます。

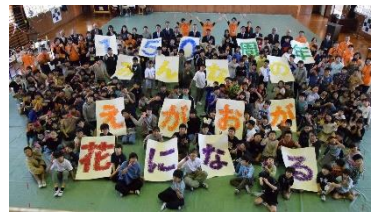
児童の皆さん。今日行われている式典は、これまでの西方小の歴史に学び、良き伝統を受け継ぎながら、さらなる発展を誓い合う機会となります。また、西方小を改めて好きになるとともに、日頃より学校に関わる全ての人への感謝の気持ちを新たにすることもできます。今日の式典を忘れないようにしてください。そして、将来大人になった時、何年生の時に150周年に立ち会えた、そんなことを思い返し、伝えてほしいと思います。

今後とも西方小学校の教育が地域に根差し、ともに未来に向け、着実に歩みを進めてまいりますことを約束し、挨拶とさせていただきます。

令和5年10月27日

### 目録

- ・演台 1セット
- ・式典用看板 2枚
- ・運動場用テント 1基
- ・配膳台 3台
- ・ハンドボールゴールネット 1組



## 【西方小歴史館】

本校2階に西方小の歴史をまとめた部屋があります。150年の節目にあたり、児童や保護者、地域の方々が西方小の歩みを見ることができるよう整備しました。来校した際には、ぜひお立ち寄りいただき、思い出をノートに綴ってください。



## 【5年稲刈り】10/6

絶好の稲刈り日和になった10/6(金)、歩道橋そばにある西方小田んぼで5年生が稲刈り体験をしました。6月に田植えをしてから4か月、こうべを垂れ、たわわに実った稲穂を手作業及びコンバインで刈り取りました。地域ボランティアの方からやり方を教えていただき、最初はぎこちなく、次第に手つきも良くなり、収穫の喜びを感じていました。コンバインに乗せていただいた児童もおり、とても頼もしく見えました。

この収穫体験の様子は西方アシストネット「研修・活動部会」の皆様にも見ていただき、このような体験は大変素晴らしいとのご感想をいただきました。また、下野新聞社にも取材を受け、10/11付け記事としてカラー写真で掲載されました。

収穫したお米は、記念式典が行われた日の給食として出され、児童・職員全員がおいしくいただきました。

とちぎの星と古代米がブレンドされたご飯の味は、いつも食べているお米の味とは少し違って、とても弾力と甘みがありました。お米作りに携わった多くの方々の思いのこもったご飯はとてもおいしく感じました。



## 【4年宿泊】10/4~5

1泊2日の日程で、4年生にとっては初めてとなる宿泊学習を行いました。

1日目は、大中寺の見学から始まり、太平少年自然の家まで徒歩で移動し、その後、杉板焼に挑戦しました。事前学習で大中寺について詳しく調べていたので、興味深く実物を見学することができました。また、杉板焼では、はじめ火おこしに苦勞していた班もありましたが、とても上手に作る事ができました。後日学校に戻ってからそれぞれの思いを板に書き入れて完成させました。夕食後は楽しみにしていたナイトハイキングを行い、真っ暗な中、太平山神社まで行ってきました。道中は動物除けの意味も含め、大きな声で歌を歌いながらの歩行になりました。この体験で、改めて自然への畏敬の念をもつことができていたようです。楽しみにしていた各部屋での時間はあっという間に過ぎていき、疲れもありすぐに眠りについたようでした。

2日目は、太平山を舞台としたネイチャービンゴでした。前日の疲れも見せず、元気いっぱい友達と協力しながら活動することができました。地図で確認しながらチェックポイントを通過していくなど、子どもたちはとても楽しんでいました。体を動かした後の昼食のカレーライスはとても美味しかったようで、あっという間に平らげていました。

2日間の活動をとおして、「友達と協力する」「ルールを守る」「自分で判断し分からないことはしっかりと訊く」など、子どもたちはひと回りたくましく成長することができました。



## 【昔遊び交流会】10/23

1・2年生が21名のおじいさんやおばあさんと昔遊びをとおして交流を深めました。2年生を中心に準備を進め、とてもしっかりした態度で活動を楽しみました。あやとり・福笑い、おはじき・だるま落とし、お手玉・めんこ・おはじき、コマ・けん玉のグループに分かれてそれぞれの時間を楽しみました。日頃やらない遊びのため、最初は戸惑った様子も見られましたが、優しいアドバイスをいただき、子どもたちはコツをつかみ、とても上手にできるようになりました。



子どもたちにとって思い出深い取り組みになりました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。

## 【6年墨絵・華道・茶道教室】10/3・20

社会科の授業「室町文化」を踏まえて、体験学習を行いました。特に茶道・華道は4年ぶりの実施となりました。

ボランティアの方に丁寧に教えていただき、各自が思い思いに表現することができました。子どもたちの豊かな心を育てるため、このような学習を行っていきたいと思います。

